

山鹿市民医療センター広報紙

発行所

山鹿市民医療センター

〒861-0593

熊本県山鹿市山鹿 511 番地

TEL 0968-44-2185 (代)

FAX 0968-44-2420

ひびき

第18号

Yamaga Medical Center

2012.2.1

病院機能評価Ver6の認定を受けました



「葉の花とミツバチ」

保健・医療・福祉を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。病院においても患者さま中心の安全、安心そして快適な療養環境を含めた、質の高い医療サービスの提供がますます重要となっています。病院は、変化する環境と社会のニーズに対応し地域医療に貢献することが期待されています。それには医療サービスを自己点検し、環境整備をすることが必要となります。

病院機能評価とは、病院が組織的に医療サービスを提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者（サーベヤー）が中立・公平な立場にたって、所定の評価項目に沿って病院の活動状況を評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質の向上が図られます。



当センターでは、昨年7月に病院機能評価機構の評価を受けるべく、病院機能評価プロジェクトチームを立ち上げ、当センターの理念「地域住民の生命と健康への貢献」を目指し、事業管理者をはじめ私たち職員が一丸となってこれに取り組みました。そして平成23年12月20日付けで、財団法人日本医療機能評価機構、病院機能評価Ver6の認定を受けることができました。これにより、職員一人ひとりが患者さまの目線で考え、何が足りないか、どのように改善すればよいか等、意識の改革がなされ、さらに病院内だけでなく、病院が地域とどのように関わって行くかを考える大きな機会になりました。

山鹿市民医療センター 看護部長 竹下基志子

基本理念

いのち
地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

患者様の権利と責務

1. すべての人は平等に必要な最善の医療を受ける権利があります。
2. 病気についてわかりやすく説明を受ける権利と、それらを受けるかどうか選択する権利があります。
3. 検査や治療に関する説明を受ける権利と、それらを受けるかどうか選択する権利があります。
4. カルテの内容を知る権利があります。
5. プライバシーを尊重される権利があります。
6. 患者様は病院の規則を守る責務があります。

CONTENTS

病院機能評価Ver6の認定を受けました	P1
麻酔科の医師を新しく迎えました	P2
出前講座「家庭でできるリハビリテーション」	P2
駐車場等整備工事のお知らせ	P2
母乳育児の3つのポイント	P3
大規模災害に備えて	P3
外来担当医表(2月)	P4
特殊・専門外来(2月)	P4
各専門職の立場から	P4

麻酔科の医師を新しく迎えました



診療部麻酔科長兼手術・
中央材料室長

加納 龍彦 先生

昨年11月中旬から市民医療センター麻酔科に勤務しています。これまで大学病院、地域中核病院、そのほか米国の病院を含め、40年以上、いろんな立場から「麻酔」に携った経験を持つ麻酔科専門医です。この度、縁あって山鹿で働かせて頂くことになりました。

「麻酔」の種類は、手術を受ける際、意識はあるままで手術部位の痛みを感じない局所麻酔（脊椎くも膜下麻酔、脊椎硬膜外麻酔、神経ブロックなど）と、意識消失を伴う全身麻酔（吸入麻酔、静脈麻酔など）に大別されます。

手術医療は、いずれにせよ身体にメスをいれることであり、患者さんは強い身体的、精神的ストレスに曝されます。局所麻酔下で痛みは感じなくても、意識はありますので精神的ストレスを受けます。一方、全身麻酔下で意識は消失した状況であっても、生体機能は手術という身体的ストレスに敏感に反応します。その一例として、手術終了、意識回復後も痛みに対する過敏な状態が続きます。

ます。

「麻酔」の目的はただ単に、手術の間、痛みを感じさせないこと、何も覚えず眠って頂くこと、だけではありません。術中の目に見え難い精神的、身体的ストレスを緩和し、術後の痛みを抑え、術後の生体機能の早期回復を促すことも重要な「麻酔」の目的です。

地域中核病院を担う当医療センターが、皆様にご提供する高度かつ安全な手術医療に少しでも貢献できたらと思っています。



出前講座 「家庭でできるリハビリテーション」

リハビリテーション科では、山鹿市が主催している出前講座に「家庭でできるリハビリテーション」というテーマで、毎年数回、サロンや地区の老人会の皆さまなどからのご依頼がありお伺いしております。内容は、約1時間のうち前半が簡単なリハビリテーションの話で、後半が実際に皆さんに体を動かして体験していただいております。最近は、運動についてテレビや雑誌でも取り上げられていますので良くご存知の方も多く、実際に運動をされている方もたくさんいらっしゃいます。皆さんが集まって体を動かしているときは、表情も明るく見えます。いつまでもこの明るさを維持するためにも、日頃から体を動かしましょう。

今後も、リハビリテーション科では出前講座などを通して、皆様の健康をサポートしていきたいと思っております。



平成23年12月8日 菊鹿町島田公民館にて

山鹿市民医療センター駐車場等整備工事のお知らせ

当センターでは、仮設事務所跡地を患者様駐車場として整備するとともに、身体障害者用駐車場の設置及び敷地内の安全等を確保するためのフェンス設置の整備工事を行います。

工事期間は、平成24年1月中旬から平成24年3月20日まで約2ヶ月間の予定です。

工事期間中、患者さまやご家族さまにはご迷惑・ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程お願い申し上げます。

担当：経理課 内線（606）



ご迷惑をおかけして申し訳ありません

母乳育児の3つのポイント！

9割以上の方が母乳で育てられます！

そのポイントは・・・

1. 早期接触

生まれて **30分以内** に授乳しましょう

2. 母子同室

生まれて**すぐ**から一緒に生活しましょう。

3. 母子同室

1日8回以上授乳しましょう

赤ちゃんが欲しがるときに吸ってもらうことで、おっぱいが出るようになります。そのためには**24時間一緒に過ごす**ことが大切です。

実際におっぱいがでるようになるまで**1～3日ほど**かかります。

出生後の**3日間**は**野生のパワー**で乗り切りましょう！3日間を乗り越えると後は楽になります。



★赤ちゃんはお弁当と水筒をもって生まれてくるので3日間は乗り越えられます。

★母乳育児の意味 ママが愛着をもって育てていく上で最善の食事を用意してあげるのが根本です。

★抱っこして、語りかけ、おっぱい 赤ちゃんは安心感の中で成長します。

★母乳によい食事

和食中心の食事が最良♪

冷たいものは控えましょう。

身体を冷やしてしまいます。

★おっぱいの含ませ方のコツ・・・→

*乳首と口が真正面に向き合うように！

*あさがお✳の花の形に開きます！(^o^)



母乳に良い食材

ま 豆

ご ごま

わ わかめなどの海藻類

や 野菜（特に根菜類）

さ 魚（特に小魚）

し しいたけなどのきのこ類

い イモ類

大規模災害に備えて

一人でも多くの命を救うために

大地震や航空機・列車事故等の災害時に被災地に迅速に駆けつけ救急治療を行う「DMAT」という専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームがあります。東日本大震災においても最大193チームが活動しました。

災害拠点病院である山鹿市民医療センターでもこのDMATを立ち上げようと、飯田医師をはじめ看護師3名事務職1名の計5名が兵庫県災害医療センターでDMAT隊員養成研修を受けました。本物の電車の下にもぐり重傷者を治療するという訓練も経験しました。近く正式にDMATを結成す



参加者



訓練風景

る予定です。無災害の平和な日本である事を心から祈りつつ、DMAT派遣要請にも対応できるような病院を目指したいと思います。

病院ボランティアを募集します

皆さまの貴重なお時間を、病院ボランティア活動として生かしてみませんか!!

活動内容

案内ボランティア…受付、診療科へのご案内

介助ボランティア…身体の不自由な患者さまへの介助

園芸ボランティア…病院内の庭木、園芸の手入れなど

絵画ボランティア…絵画の展示等

募集するボランティア

対象者：18歳以上で心身ともに健康な方。

参加条件等：①目的を理解し、積極的に参加していただける方。②無報酬での活動となります。③ボランティア保険に加入していただきます。※保険料は当院が負担いたします。

活動日：月曜～金曜

申込・お問い合わせ先

山鹿市民医療センター 看護部 山田みち代
Tel：0968-44-2185（内線733）

外来担当医表

2月

診療科名		月	火	水	木	金
内科	一般内科	永野 久俊	—	吉岡 明子	永野 久俊	永野 久俊
	循環器科	福田 仁也	福田 仁也	※1 海北 幸一	※1 大庭圭介(午後)	福田 仁也
	呼吸器科	坂田 典史	後藤英介・坂田典史	後藤 英介	坂田 典史	後藤 英介
	内分泌・代謝内科	吉里 和晃	村田 雄介	村田 雄介	吉里 和晃	村田 雄介
消化器科		※1 立山 雅邦	田中 仁人	—	※1 立山 雅邦	田中 仁人
整形外科		高木 茂・工藤智志	工藤智志・立石慶和	手術(担当医)	高木 茂・立石慶和	手術(担当医)
泌尿器科		豊永政和・大熊利之	※1 村上 敬一	宮村 俊一	池上 克徳	飯田 伸一
小児科		熊大医 10:00~12:00 13:30~15:30 16時診察終了	—	—	熊大医 10:00~12:00 13:30~15:30 16時診察終了	—
セ ン タ ー 感 覚 器	耳鼻咽喉科	※1 西本 康兵 14:00~15:30 16時診察終了	—	—	—	土生健二郎 (午前)
	眼科	上野 重文	上野 重文	上野 重文	上野 重文	上野 重文
産婦人科		福島泰斗・井上弘一	福島泰斗・片淵美和子(午後)	福島泰斗・井上弘一	福島泰斗・井上弘一	福島泰斗・井上弘一
総合診療科		本郷 弘昭	本郷 弘昭	—	—	本郷 弘昭

◎診療時間は、8:30開始で11:00受付終了となります。予約変更の電話は午後1時から4時までをお願いします。

※1は、熊本大学病院からの派遣医師です。

特殊・専門外来

2月

名 称	担 当 医	実 施 日	診察場所
セカンドオピニオン外来	本郷 弘昭	毎週 月曜、金曜(午前)	外 科
禁煙外来 (予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	内 科
睡眠時無呼吸 外 来	坂田 和子	毎週 火曜、木曜(午後)	内 科
乳 腺 外 来 (化学療法外来)	※1 村上敬一	毎週 火曜	外 科
女 性 外 来 (婦人科、思春期、更年期)	片淵美和子	毎週 火曜(午後)	産婦人科
心 臓 血 管 外 来	熊 大 医	毎月 第2・第4木曜 (14:00~17:00)	外 科
頭 痛 外 来 (脳神経外科外来)	熊 大 医	毎週 金曜(14:00~16:00)	外 科
ス ト ー マ 外 来	担 当 医	毎月 第3水曜(午後)	外 科
P E G 外 来	担 当 医	毎週 水曜(午後)	外 科
緩 和 ケ ア 外 来	坂田 典史	毎週 金曜(14:00~16:00)	内 科
両親学級(予約 制:産婦人科)	助 産 師	第2・3・4日曜日 (10:00~12:00)	5階病棟 談 話 室
助産師外来(乳 房マッサージ・ 保健指導等) ※ 予 約 制	助 産 師	月~金曜日 (14:00~17:00)	産婦人科

◎特殊・専門外来については、各診療科におたずねください。

◎セカンドオピニオン外来については、地域医療連携室におたずねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意:学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

各専門職の立場から

緩和ケアチーム No.1

みなさん、こんにちは。今号より緩和ケアチームによる連載を始めます。みなさんは「緩和ケア」という言葉を耳にした事がありますか？

「緩和(かんわ)ケア」とは文字通り、症状を緩(ゆる)め、和(やわ)らげるために、お世話(ケア)をすることです。もともとは根治が難しい末期がんの患者様を対象に始まりました。しかし現在では、がん治療中の患者様でも早期から痛みを和らげることや、がん以外の病気の苦痛を和らげることも緩和ケアの役割と考えられるようになってきています。

この他、患者様の精神的なサポートや、ご家族の心のケアを行っていくことも緩和ケアの役割です。山鹿市民医療センターでは、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・社会福祉士で構成された「緩和ケアチーム」を結成し、患者様(ご家族)の身体的・精神的・社会的苦痛症状を緩和することを目的に活動を行っております。毎週水曜日に他職種のチームメンバーでカンファレンスを行い、その後に入院患者様の病室を訪問しております。患者様の苦痛症状や、要望に応じ、各メンバーがそれぞれの分野で対応し、できる限り患者様の苦しみを和らげることができるように取り組んでおります。また外来の患者様においては、緩和ケア外来(毎週金曜日:午後2時~4時:予約制)で対応させて頂いております。がんの症状など

で悩まれている方がおられましたら、当院スタッフにお気軽にお声をおかけください。

担当 緩和ケア認定看護師 村上 美香